

愛知医科大学加齢医科学研究所ブレインリソースセンターに

登録された患者様のご親族へ

研究課題名	黒質病変を伴う神経疾患を対象とした ^{123}I -Ioflupane SPECT (ダットスキャン) 検査と病理像との関係の検討
研究機関名	愛知医科大学医学部
研究機関の長	医学部長 若槻明彦
担当科等	加齢医科学研究所
研究責任者	(職名) 特命研究教授 (氏名) 吉田眞理
研究の目的と方法	^{123}I -Ioflupane SPECT (ダットスキャン) は、臨床的にパーキンソン病やレビー小体型認知症の補助診断法として用いられています。この検査所見と脳の黒質線条体の病理所見を対比して相関を検討します。
対象となる患者さん	愛知医科大学加齢医科学研究所ブレインリソースセンターに登録され、生前に ^{123}I -Ioflupane SPECT (ダットスキャン) 検査を受けられた患者様
研究期間	倫理審査承認日 ~ 2023年3月31日
研究に用いる試料・情報	試料：愛知医科大学加齢医科学研究所ブレインリソースセンターに保存された組織 臨床情報： ^{123}I -Ioflupane SPECT (ダットスキャン)
個人情報の取り扱い	利用する情報からは、お名前や住所などの個人を特定できる情報は削除して利用します。また研究結果は学会や論文などで発表されますが、患者様個人を特定できる情報は利用しません。
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 加齢医科学研究所 担当者：教授 吉田眞理 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 12091)

愛知医科大学では、上記の研究を実施しています。

この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、上記の「問い合わせ先」までご連絡ください。